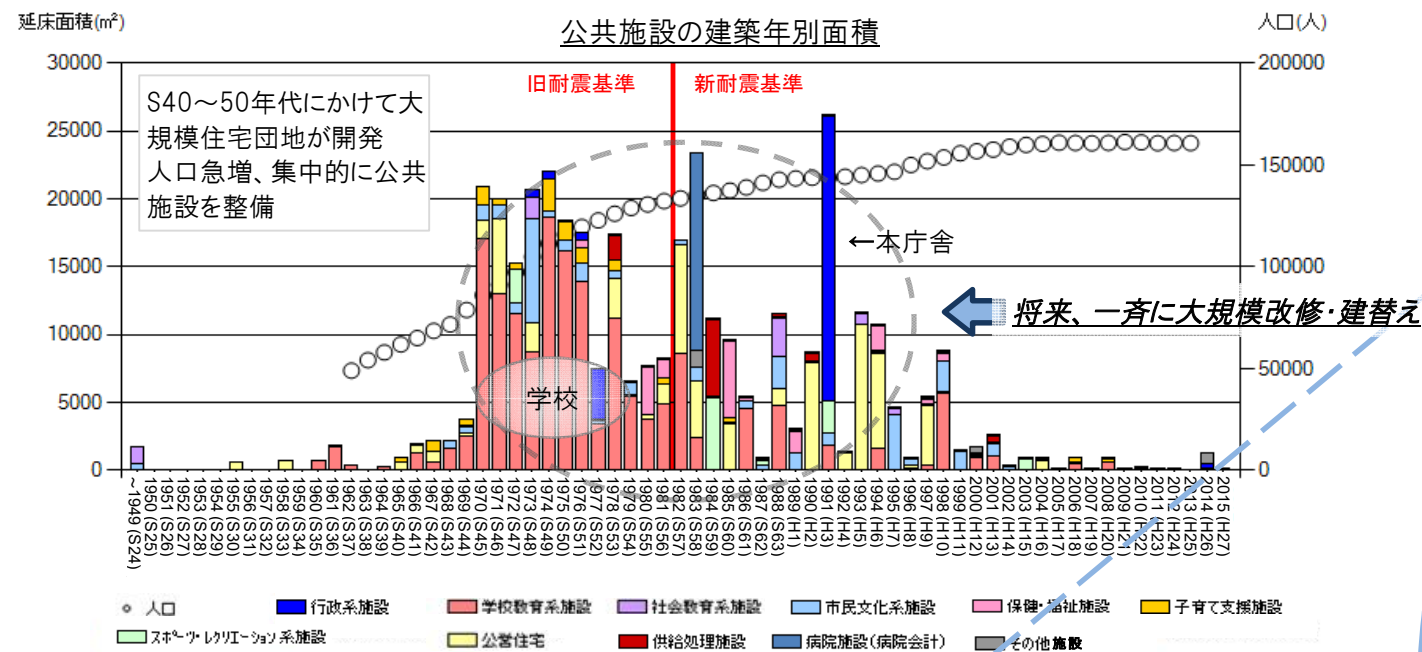
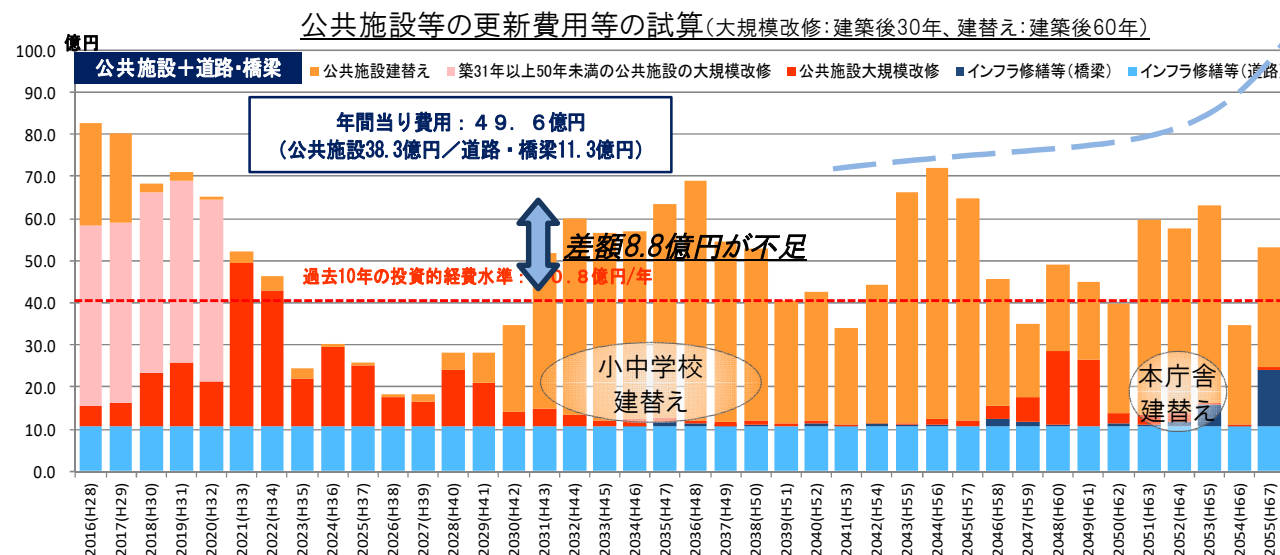
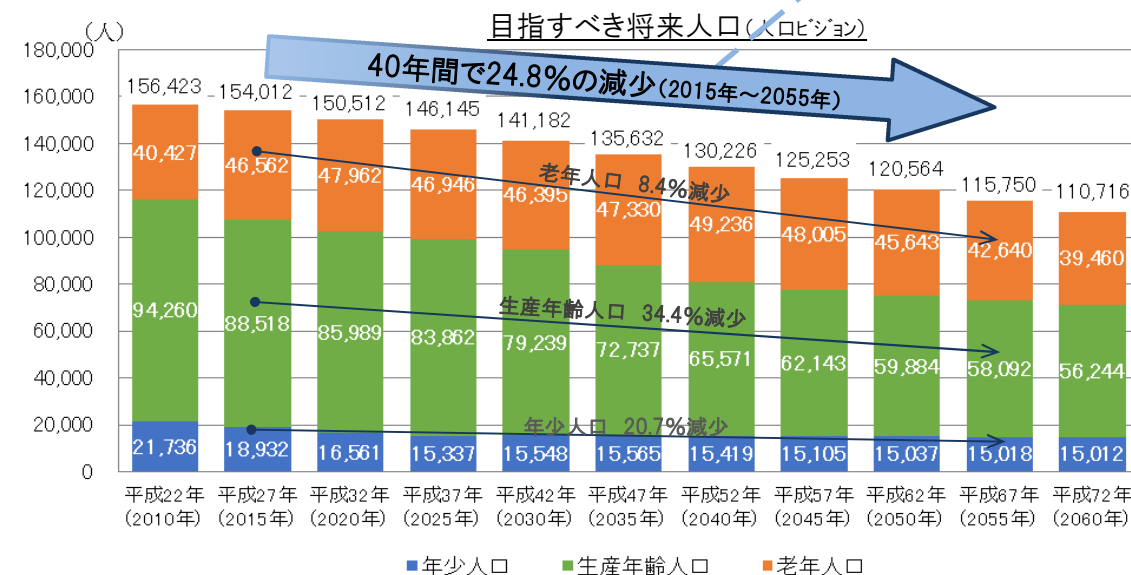


## 1. 本市の公共施設の整備状況について



## 2. 将来人口と施設更新等費用の推計について



## 3. 本計画の施設総量の目標について

公共施設の適正総量(床面積)について、40年間の人口動向と財政状況の両面からアプローチ

- ①人口動向からのアプローチ:削減率15.5%  
施設の性質と適合する年齢層の人口減少率を採用  
本市の進める政策によっては、上記減少率を採用しない
- ②財政状況からのアプローチ:削減率23.0%  
過去10年間の投資的経費の平均から超える金額分を削減  
道路・橋梁などの社会インフラ施設の総量は維持

削減目標  
20%

## 4. 改定の方向性について

- ①公共施設等については、時点修正を行い、最新の情報にする。  
公共施設、インフラ施設等の情報を最新にし、改めて更新費用等を試算する。
- ②施設総量の目標については、現状を分析した上で、変更の有無を含めて検討する。  
計画策定から約8年経った状況で、現計画の目標値である20%減が適切であるか人口動向からのアプローチ及び財政状況からのアプローチを踏まえ、検討する。  
また、長寿命化対策の効果額を再試算し、その効果額も含め目標の妥当性を検討する。
- ③施設類型ごとの方向性について、検討する。  
施設類型ごとに現在の公共施設の状況や市民アンケートの結果を受けて、方向性を検討する。  
また、各所管が作成した個別計画や事業再検証等の結果に基づき、施設類型別方針の見直しを行う。
- ④維持管理経費も含め施設の方向性を検討する。  
施設類型ごとの方向性を検討する際に、各施設の維持管理経費についても検討項目とする。  
現在の維持管理経費の削減方法についても、検討する。

## 5. 改定作業について

- ①市民アンケートの実施  
実施期間:令和6年7月22日(月)～令和6年8月5日(月)  
対象:16歳以上の市民及び施設利用者  
内容:公共施設の今後の方向性等について
- ②川西市公共施設等総合管理計画審議会  
委員数:5人  
会議開催日数:5回  
審議内容:本資料4. 改定の方向性についての①～④について
- ③パブリックコメント  
実施予定時期:令和7年1月中旬～2月中旬